



# englobe

「地球にいい」は「わたしたちにもいい」

真に持続可能なビジネスの姿を求める機運が世界的に高まっています。そんな中、地球・社会の持続性を高めながら事業を成長させる指針として ESG の観点が注目されています。「プロジェクト・エングローブ」は、神戸市内の中小企業を中心となって「地球にいいビジネス」に取り組むイノベーション創出プログラムです。およそ半年にわたって、5つの企業が ESG の観点を取り入れながら、持続可能な未来に舵を切るための事業構想を練ってきました。このたび、その新たなビジネスの種を東京で発表します。地球にいいビジネスについて、共に考える輪に加わりませんか？

「プロジェクト・エングローブ」東京発表会

日時	場所 ※ オンライン同時配信あり
2022年1月16日(日)	3×3 Lab Future サロン
14:00 - 17:00 (13:30 開場)	(東京都千代田区大手町1丁目1-2 大手門タワー・ENEOSビル1階)

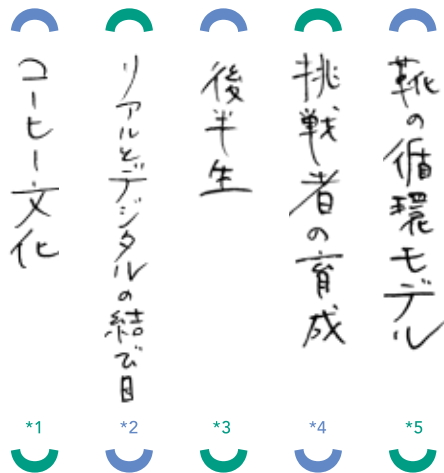
申し込み

<https://forms.gle/t1TcQucXuB98c3UJA>



※ 会場の入場制限により、オンライン参加をお願いさせて頂く場合がございます。

## 地球にいい



を神戸から。



\*4 日本テクノロジーソリューション株式会社  
\*5 有限会社マルヤ靴店  
\*1 株式会社アルタレーナ  
\*2 旭光電機株式会社  
\*3 有限会社ジョイイコーノ

## 全国初！神戸市の中小企業が取り組む、ESGを切り口にした新規事業創出プログラム

**E** Environment 環境  
**S** Society 社会  
**G** Governance 企業統治

気候変動や人権などの問題が地球レベルで顕在化する昨今、ビジネスに求められているのは真に持続可能なビジョンと実現力です。その指標のひとつとして注目されているのが ESG。ESG は、環境 (E)、社会 (S)、企業統治 (G) を合わせた概念で、地球・社会の持続性を高めながら事業を成長させる指針とされています。プロジェクト・エングローブでは、イノベーション創出を ESG 推進と合わせて行うことにより、国内外からの注目・関心を集め、スケールの大きい事業展開を可能にするとともに、神戸の地域産業全体に人材や資本の流れをつくることを目指しています。

### ESG 分野の第一線で活躍するメンターが伴走



緒方 壽人  
デザインエンジニア  
Takram ディレクター



白井 智子  
NPO 法人新公益連盟  
代表理事



永田 宙郷  
TIMELESS 代表  
ててて協働組合共同代表  
プランニングディレクター



水野 大二郎  
京都工芸繊維大学  
KYOTO Design Lab  
特任教授



内田 友紀  
Re:public Inc.  
シニアディレクター



MORE INFO

### 共創からはじまる「地球にいい」ビジネス

この時代、1社のみで完結するビジネスはありません。業種や業界、都市や国などの境界を超えて、多様なステークホルダーとの関係の中で「なぜ今、自分たちがこれをやるのか」という社会的存在意義（パーパス）を強く意識し、構想実現に向けてバリューチェーンを編み直す必要があります。プロジェクト・エングローブは、多様な経験とスキルをもつクリエイティブ・パートナーと神戸市内企業との共創を通じて、このプロセスの構築・進化に取り組むプログラムです。



#### COMPANIES



##### 旭光電機株式会社

産業用センサー及びコントローラーの開発・設計・製造を手がけるリーディングカンパニー。センサー技術で社会の境界を超え、生活者の意識・行動をいかに変えていくか構想中。

##### 日本テクノロジーソリューション株式会社

フィルム収縮の技術を軸に、パッケージメディア事業を展開。エングローブでは、生きる力を高め、人生にチャレンジする「挑人」たちを育むための環境づくりについて構想している。

##### 株式会社アルタレーナ

循環型フェアトレードを目指すスペシャルティコーヒーショップ。個人の嗜好を切り口に、生産と消費を隔てないコーヒー文化を作り、コーヒーの価値を次代に残していくための事業を展開する。

##### 有限会社ジョイコーノ

アパレルの企画・開発・販売、総合衣料の EC サイトを運営。エングローブでは、老いの中で生じる障害を乗り越え、誰もが相互に人格や個性を尊重し、支え合う共創社会を目指す。

##### 有限会社マルヤ靴店

神戸元町で 100 年続く神戸で最古の靴専門店。これまで大量の使い捨てを生み出してきた靴業界を変えるべく、老舗靴店のレガシーを活かし、神戸の街を拠点とした靴の循環モデルの提案に挑む。

#### INFO

##### お問い合わせ先

[englobe-kobe@re-public.jp](mailto:englobe-kobe@re-public.jp)

(担当：藤・高坂)

##### Web サイト

プロジェクト・エングローブ  
<https://englobe-kobe.com/>

# englobe

主催：神戸市

企画・運営：株式会社リ・パブリック

後援：近畿経済産業局

協力：株式会社 みなと銀行

**R70**  
古紙パルプ配合率  
70%再生紙を使用